

中央小学校だより



平成31年 1月 11日 中央小学校 学校通信

「学校教育活動に関するアンケート」へのご協力 ありがとうございました

1学期末と2学期末にご協力いただきました、「学校教育活動に関するアンケート」ですが、結果をご報告いたします。

1学期・2学期ともに20項目中、以下の10項目で9割以上の肯定的な評価をいただきました。ありがとうございます。

- ・お子様は学校に喜んで通い楽しく生活できる。
- ・中央小学校の教育に満足できる。
- ・担任はお子様のことをよく見届、伸ばそうとしている。
- ・障害のある子どももいない子どもも自分の力を発揮して学習や様々な活動に参加している。
- ・お子様は友だちと仲良く生活できている。
- ・学校はいじめや差別がなく、安心して生活できる場所になっている。
- ・お子様は基本的な生活習慣や社会生活上のルールが身に付いている。
- ・お子様は交通ルールを守っている。
- ・学校は学校・学年の通信、HPなどを通して保護者へ情報を発信している。
- ・学校は、保護者や地域の人々へ学習を公開したり、地域の人々に教えてもらったりする機会を設けている。

また、他の項目は横ばいか、増減があっても3ポイント前後でした。

そして「読書への関心」も9ポイントのアップという結果でした。まだまだ、日常的に読書をする児童は多くはないと思いますが、昨年度より図書室の本の貸出冊数は増加しています。さらに働きかけを行い、本の好きな子を育てていきたいと思っておりますので、家庭でのご協力をお願いします。

児童の結果で気になったのが、「授業中思ったことや考えたことなどを先生や友達に伝えている」「困っていることや悩んでいることなどを友だちや先生に相談できる」の項目の肯定的な回答が70%台であるということです、子どもの発言を引き出すために授業のさらなる工夫を行います。また、自分の気持ちを言えずに苦しんでいる子どもたちの信頼を得るために、なんでも話ができる教師とのつながりと、なかまづくりに重点を置いて取り組んでいきたいと思っております。

さらに子どもたちの自己評価から学校が改善しなければならないことは、「そうじ」「外遊び」「廊下歩行」です。積極的に外遊びをしたり、集中してそうじに取り組んだりできる根本になるのは、意欲を高めることと、友だち同士の声掛けだと思います。また校内安全についても、教師からの指導だけではなく、お互いに注意ができる友だち関係が大切であると思っております。

すべての教育活動の土台は、子どもたちの意欲と、ともに伸びようと思える仲間関係だと考えます。中央小学校教職員一同この土台固めをしっかりと行っていきたいと思っておりますので、保護者・地域の方々のご理解とご協力をお願いします。
(詳しい結果は裏面をご覧ください)